

ビジネスの価値とスピードを向上させるPCサーバ

HA8000V



DL380 Gen12

2Uサイズ2プロセッサ搭載可能
高性能、高拡張性サーバ



DL360 Gen12

1Uサイズ2プロセッサ搭載可能
高性能、省スペースサーバ



ML350 Gen12

信頼性・拡張性を備えた堅牢な
2プロセッサ搭載可能タワー型サーバ

最新技術をいち早く採用。ビジネスのさらなる効率向上に貢献。

システムの導入と運用をかんたん化。シンプルなサーバ管理を実現。

最長7年間のハードウェア保守サービスで安定稼働を支援。

最新技術をいち早く採用

■最大86コア/プロセッサをサポート

Performance-cores搭載インテル® Xeon® 6プロセッサを最大2個搭載。最大6400MT/sのメモリ速度で最大8TiBのDDR5メモリをサポートしており、前世代の第5世代と比べて各種ワークロード(AI、ウェブ、マイクロサービス、データベースなど)の平均パフォーマンスが向上しています。卓越したパフォーマンス、メモリ密度と高速データ転送レートを実現。

MT/s : Mega Transfers per second

■NVMeでさらなる高速データ処理を実現

NVMeインターフェースを実装した高速SSDを採用。フロントドライブベイに最大36台のEDSFFが搭載可能になり、データセンター内でのさまざまなストレージニーズに対応する柔軟性とスケーラビリティを提供します。また高速データ転送が可能のため、ビッグデータ分析など、高パフォーマンスを要求されるアプリケーションもスムーズに実行可能です。

NVMe : Non-Volatile Memory Express SSD : Solid State Drive
EDSFF : Enterprise and Data Center SSD Form Factor

■GPUで高性能コンピューティング環境の性能強化

GPUのサポートで高い計算能力やAIおよびDLの加速を実現します。GPUは大量のデータ処理に長けており、機械学習・データ分析などの計算集約型アプリケーションのパフォーマンスが向上します。AIや推論においても効果的で、モデルのトレーニング時間を大幅に削減できます。

AI : Artificial Intelligence DL : Deep Learning

■ハードウェアレベルでセキュリティ強化

複雑化するサイバー攻撃に対し、ハードウェアレベルでのセキュリティ対応を大幅に強化。改ざんされたファームウェアを検知可能な管理プロセッサ(iLO)を搭載。最新のiLO7では、専用セキュリティプロセッサを実装し、高度な暗号化セキュリティ標準にも対応します。

システムの導入と運用をかんたん化

■新しいGUIによる導入/運用の改善

最新のオープンインタフェースとサーバ管理のコア機能を標準装備した管理プロセッサ(iLO7)を搭載。iLO7のWebインタフェースがワークフロー指向に再設計されました。新しいカスタマイズ可能なダッシュボードや検索機能により、柔軟で高速な操作を実現し、サーバの導入や運用が容易になります。

iLO : Integrated Lights-Out



■オープンインタフェース実装によりサーバ管理を効率化

業界標準インタフェースであるRESTful APIの採用により、API準拠ソフトウェアからHA8000Vシリーズの管理が可能。主要なISVソフトウェアやOSSへの接続性が向上し、サーバ管理のシンプル化・効率化を図れます。

API : Application Programming Interface ISV : Independent Software Vendor OSS : Open-Source Software
RESTful API : Representational State Transfer (REST) WebシステムのためのAPI

■サーバ運用管理の省力化と安定稼働を両立

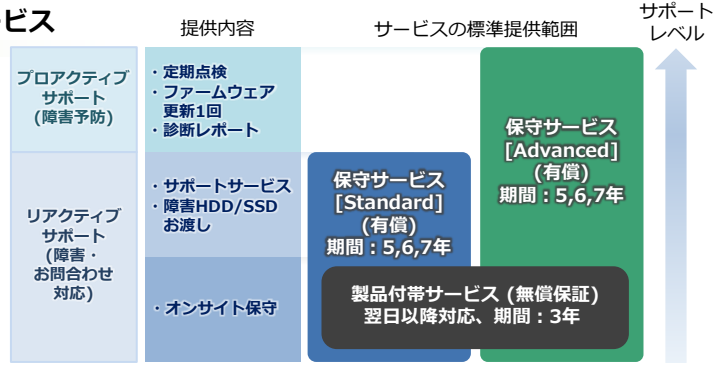
お客様のサーバ機器情報の見える化、ファームウェアなどのバージョン選定を支援するハードウェア安定稼働支援サービスを標準で提供*1。システム管理者の負担を軽減すると同時に、システムの品質向上・安定稼働を支援します。

*1 下記の機能が対象。保守サービス期間中、ご利用いただけます。

構成情報管理：ファームウェアなどのバージョンが最新状態に保たれているか診断
情報フィルタリング：ファームウェアのバージョン情報などから製品に関する予防保守情報に合致する情報を抽出

サーバ運用の省力化と安定稼働を支援する保守・サポートサービス

保守・サポートサービスメニューとして、5,6,7年のオンサイト保守をはじめとする[Standard]と[Advanced]をご用意。障害発生時に速やかに対応するオンサイト保守や問題解決の支援などのサポートに加え、[Advanced]ではオンサイトでのファームウェア更新作業や定期点検など、プロアクティブなサポートを拡充しています。サーバ運用の省力化とシステムの安定稼働を維持・支援します。



ハードウェアの導入から初期構築までを幅広く支える導入サービス

機器の搬入・設置から初期構築まで、導入にかかるお客さま作業を支援する各種サービスを用意しています。OSインストールなどの初期設定などをご利用いただくことで、構築時間と費用を削減でき、お客さまはカスタマイズと業務の実装に注力できます。

■概略仕様

モデル名	DL380 Gen12	DL360 Gen12	ML350 Gen12
筐体タイプ	2Uラックマウントタイプ	1Uラックマウントタイプ	タワータイプ/5Uラックマウントタイプ
プロセッサ [コア数]	インテル® Xeon® 6プロセッサ [最大86コア]		
プロセッサ数	最大2		
メモリー最大容量	最大 8TiB	最大 8TiB	最大 8TiB
ドライブ搭載数	SFF(2.5型)タイプ最大30台 または LFF(3.5型)タイプ最大20台 または EDSFF: 最大36台	SFF(2.5型)タイプ最大10台 または LFF(3.5型)タイプ最大4台 または EDSFF最大20台	SFF(2.5型)タイプ最大24台 または LFF(3.5型)タイプ最大12台 または EDSFF最大12台
ネットワークインターフェース	オンボードLAN非搭載*2、iLO7リモート管理用LAN 1 Gb (RJ-45)		
拡張スロット	PCI Express 5.0 最大8スロット、OCPスロット×2スロット (アレイコントローラー/OCPアダプター用)	PCI Express 5.0 最大3スロット、OCPスロット×2スロット (アレイコントローラー/OCPアダプター用)	PCI Express 5.0 最大10スロット、OCPスロット×2スロット (アレイコントローラー/OCPアダプター用)
外形寸法 (W×D×H) *3	SFF(2.5型)タイプ: 448×727×87.5mm、LFF(3.5型)タイプ: 448×732.5×87.5mm、EDSFFタイプ: 448×727×87.5mm	SFF(2.5型)タイプ: 435×754×43mm、LFF(3.5型)タイプ: 435×774×43mm、EDSFFタイプ: 435×774×43mm	[タワーサーバ] 174x712x462mm、 [ラックサーバ] システム装置本体(4U): 445×648×174mm、ラックマウントキット(1U): 452×692×44.45mm
質量	最大37.0kg	最大21.4kg	最大45.2kg
電源	100-120V (50/60Hz) / 200-240V (50/60Hz)、最大2、冗長構成対応		
省エネ法に基づく表示 (2021年度規定)	区分	2	2
	エネルギー消費効率*4	47.5	48.7
サポートOS	Microsoft Windows Server / Red Hat Enterprise Linux / VMware ESX		
保守サービス期間	無償保証 翌日以降(平日9時~17時)保守モデル 3年 有償保守サービス: 当日(24時間)保守 5年/6年/7年、当日(平日8時~19時)保守 5年/6年/7年、翌日以降(平日9時~17時)保守 5年/6年/7年		

*2 オンボードLAN非搭載のため、OCPアダプターの搭載を強く推奨します。

*3 ラックサーバの奥行き寸法はフロントイヤーの後ろ部分からサーバ背面までになります。

*4 エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置及び主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値です。

※詳細仕様については下記「製品情報サイト」をご覧ください。

1U: 44.45mm OCP: Open Compute Project OROC: OCP Raid On Chip SFF: Small Form Factor LFF: Large Form Factor

・装置容量表記は、1KiB=1,024バイト、1MiB=1,024²バイト、1GiB=1,024³バイト、1TiB=1,024⁴バイトとして表現しています。


・使用可能なメモリー容量は、OSや機器の構成・設定により異なります。

※本製品は、高調波電流規格: JIS C 61000-3-2適合品です。

※本製品は、VCCI基準(一般財団法人VCCI協会基準)クラスA情報技術装置です。本製品を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

※本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。

・Ethernetは、富士フイルムビジネスソリューション株式会社の登録商標です。・インテルおよびXeonは、アメリカ合衆国および / またはその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標です。・MicrosoftおよびWindows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。・NVMelは、NVM Express, Inc.の商標です。・Red Hat, and Red Hat Enterprise Linux are registered trademarks of Red Hat, Inc. in the United States and other countries. ・Linux® is the registered trademark of Linus Torvalds in the U.S. and other countries. ・VMware is a registered trademark or trademark of Broadcom Inc. in the United States and / or other jurisdictions. ・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

 安全に関するご注意	ご使用前に必ず製品添付のマニュアルなどの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
--	---

●カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。

●本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■製品情報サイト

<http://www.hitachi.co.jp/ha8000v/>

■インターネットでのお問い合わせ

<http://www.hitachi.co.jp/ha8000v/inq/>

■電話でのお問い合わせはHCAセンターへ

0120-2580-12 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)

日立ヴァンタラ株式会社

2026.06

© Hitachi Vantara, Ltd. 2026. All rights reserved.